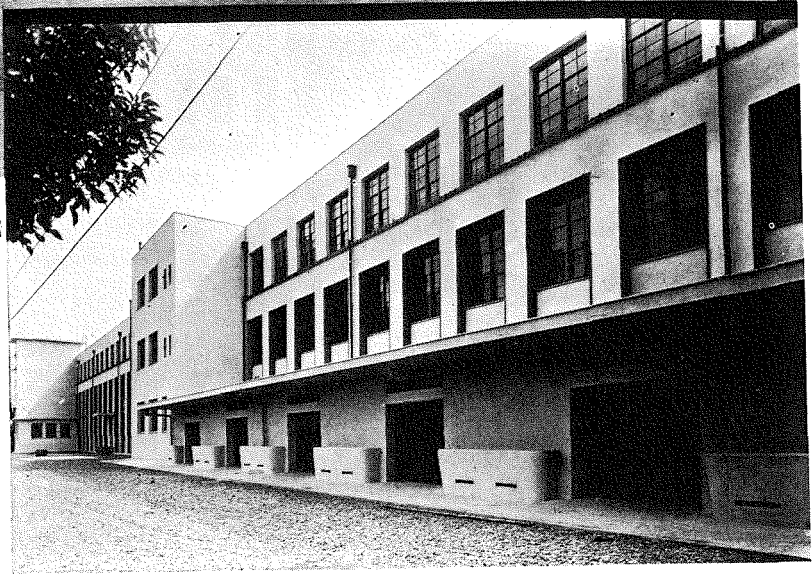


(1) 富田林中學校外觀
背面生徒昇降口廻り。

(2) 富田林中學校屋
上より金剛山の遠望。



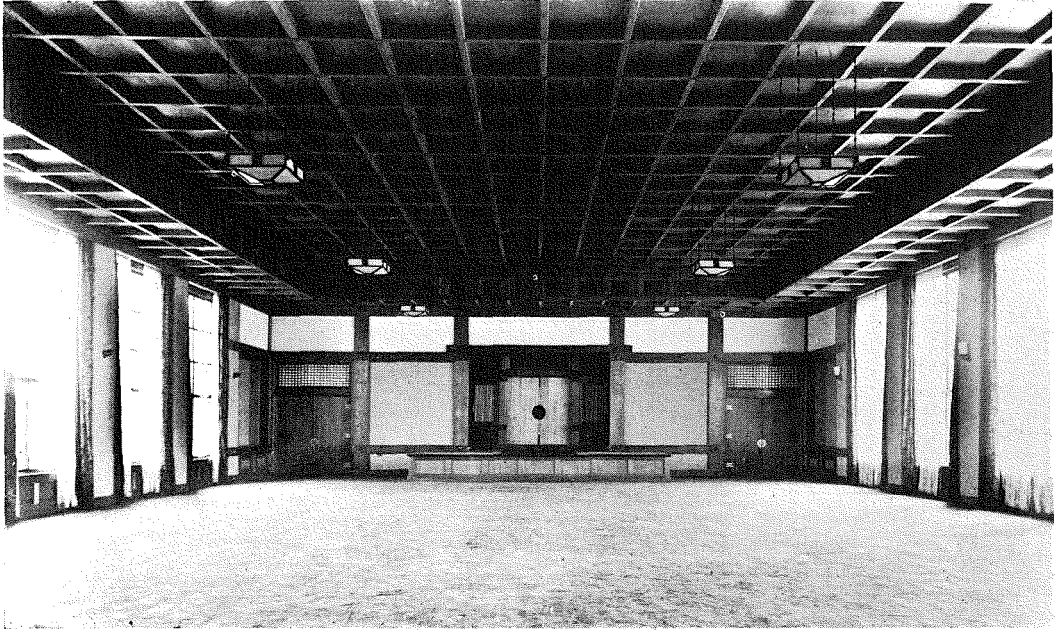
大阪府立富田林中學校新築工事

大阪府營繕課

鐵骨鐵筋コンクリート造3階建、總延坪約2,000坪、外裝は窓はスチールサツシュリ違ひ、壁は防水モルタル塗の上黄白色ライトガン吹付仕上、陸屋根はクリンカータイル貼、講堂は面積146坪で床はフロアリングブロック貼り、天井椽材格椽打上、壁柱檜材、壁面

はキルク吹付ペンキ塗仕上である。

本校は大阪府南河内郡川西村に在り、大楠公出生の地にして、楠公精神訓育の道場として特に各教室より金剛山を仰ぎ見得る平面計畫をとつた事が特長である。施行西本組。



(3) 富田林中學校
講堂正面。

(4) 富田林中學校
講堂背面。

